

# 復興金融ネットワークメンバーによる復興に関する取組事例

<b>団体名</b>	東邦銀行・日本政策投資銀行・みずほ銀行
<b>取組名称</b>	福島県内の再生可能エネルギー導入拡大に向けた送電線事業に対する融資枠の設定
<b>取組概要</b>	<p>2019年9月に東邦銀行・みずほ銀行は福島送電合同会社（本社：福島市、代表社員：福島発電株式会社）に対し、送電線の建設等を目的とする融資枠を設定しました。</p> <p>日本政策投資銀行は、劣後ローンによる同融資枠を設定。福島送電は、「福島新エネ社会構想」に基く再生可能エネルギーの導入拡大に向けた、再生可能エネルギー発電事業者と一般送配電事業者との間を繋ぐ送電線の建設・運営を行う送電事業者です。</p> <p>本事例はこうした福島送電の取組を資金面から支援するものです。</p>
<b>取組成果</b>	福島県が推進する「福島新エネ社会構想」に基く再生可能エネルギーの導入拡大
<b>その他</b>	
<b>URL等</b>	<a href="https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20191111release_jp.pdf">https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20191111release_jp.pdf</a>

【スキーム図】

